

人権啓発DVD作品（平成28年度整備）

岡山県教育庁人権教育課

形態	作品名（企画・制作）	人権課題等	分	内容
DVD (D0479)	ここから歩き始める ○東映（株）	高齢者	34分	この作品は、「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤とときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。
DVD (D0480)	スマホの安全な使い方教室 気をつけようSNSのトラブルに ○東映（株）	インターネットによる人権侵害・いじめ	23分	ドラマとナビゲーターの解説を通して、スマートフォンの安全な使い方を学んでいく映像教材です。個人情報取り扱い、SNSに潜む危険とその対処法など、最新のトピックを取り上げています。
DVD (D0481-1)	防ごう子どもの虐待 日常の子育てから考える ○東映（株）	児童虐待	25分	日常の中で、不適切な子育てを繰り返すことが虐待につながります。本作品ではドラマと解説を通して、日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、子どもの虐待を防ぐために私たちができることを描いていきます。
DVD (D0481-2)	防ごう高齢者虐待 日常の介護から考える ○東映（株）	高齢者	28分	働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を、老老介護の話も含めドラマで描き、どのような場面で虐待をしそうになるか示すことで、虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考え、理解できることを目的に制作しています。
DVD (D0482-1)	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅰ ハラメントを生まないために ○東映（株）	女性・セクハラ・パワハラ	25分	現代企業において、周囲が気づきやすい「パワハラ」や「セクハラ」は減ってきているかもしれませんが、しかし多様化する職場や人間関係の中で、ちょっとしたコミュニケーションの不和によって様々なハラメントの芽は発生しているのです。どこの企業でもあり得そうなショートドラマとその振り返りを通じて、多様性を尊重したコミュニケーションとは何かを視聴者に考えさせるドラマ教材です。
DVD (D0482-2)	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅱ 個に向き合い、伝え合う ○東映（株）	障害のある人・外国人	25分	外国人社員や障がいのある社員の増加等、あらゆる場面で職場の多様化が進む現代社会。個々人が、相手の多様性（個）に目を向け、それを尊重するコミュニケーションをとることが必要となっています。企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描くドラマ教材です。
DVD (D0483)	聲の形(こえのかたち) ○東映（株）	障害のある人・いじめ	30分	原作の「聲の形」(講談社)を基本に、教材としてのテーマ(いじめ・障がい)を付加したドラマ形式の学習教材です。「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを、視聴者が自然に考えることができる視聴覚教材です。
DVD (D0484)	シリーズ映像でみる人権の歴史 第3巻 近代医学の基礎を築いた人々 ○東映（株）	同和問題	17分	新しい研究の成果と教科書記述を踏まえ作成されています。江戸時代中期、医学の分野では山脇東洋が日本初の医学解剖を行い、17年後杉田玄白は、『ターヘル・アナトミア』を手に人体解剖を見学しました。そのとき実際に臓器を解剖したのは、差別されてきた人々でした。このDVDでは貴重な原書取材し、近代医学の発展に貢献した人々の姿をいきいきと描いています。
D9 (D0485)	シリーズ映像でみる人権の歴史 第4巻 明治維新と賤民廃止令 ○東映（株）	同和問題	18分	新しい研究の成果と教科書記述を踏まえ作成されています。本作では、明治政府が差別をなくすためなく、地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなどを、公文書をもとに丁寧に描いています。近代社会においても「部落差別」が存続した構造を浮かび上がらせています。
DVD (D0486)	危険から身を守ろう！ パソコンやスマホを使うとき ○東映（株）	インターネットによる人権侵害・人権一般	16分	スマートフォンやパソコンなどインターネットを使用する場面を想定し、架空請求詐欺や個人情報の漏えいなど、犯罪被害に遭わないためのポイントや、SNSに書き込みをする際のルールについて取り上げていきます。
DVD (D0487)	こんにちは、金泰九さん ハンセン病から学んだこと ○（株）映学社	ハンセン病	25分	第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞に輝いた作文を大ホールで朗読する、後藤泉稀さん（広島県福山市・盛進中学2年）の姿を捉えて、後藤さんと元ハンセン病患者・金泰九（キム・テグ）さんとの交流を紹介する。
DVD (D0488)	便利？それとも危険？ ケータイ・ネットでの コミュニケーションを考える ○（株）映学社	インターネットによる人権侵害・いじめ	22分	中高生の携帯電話普及率は上昇し、子ども同士がメールやSNS上でやり取りをすることも一般的となりました。そうした中で起こっているトラブル事例「ネットのコミュニケーション」「ネットいじめ」「ネットの情報の見分け方と個人情報」について、わかりやすく解説します。インターネットは使い方を間違えると友達を傷つけてしまうことを伝え、ルールを守って安全に使うことの大切さを訴えます。
DVD (D0489)	ケータイ・ネットここが心配 犯罪から子どもを守る ○（株）映学社	インターネットによる人権侵害・いじめ	23分	子どもがネットで直面する5つの問題―「文字のやり取りから起こるトラブル」「ネットいじめ」「ネット依存」「個人情報が盗まれる」「危険なサイト」をテーマに、子どもにどのように指導していけばいいのか、わかりやすく説明します。インターネットとの関わり方や、注意すべき点について、子どもとコミュニケーションを取りながら、周りの大人も共に学んでいく必要性を訴えます。
DVD (D0490)	妊娠・出産に戸惑うあなたへ 児童虐待を防ぐ ○（株）映学社	児童虐待	24分	このDVDでは、未成年の女性二人の事例をドラマ形式で描き、「妊娠や出産に戸惑ったときには、絶対に一人で悩まず、相談機関・医療機関に相談・訪問すること」を強く訴えます。「どんな状況であろうと妊娠、出産、そして母と子を支える制度があること」、また「何よりも命は大切であること」を強調します。
DVD (D0491)	この子に家庭の幸せを！ 里親制度を考える ○（株）映学社	子ども	21分	このDVDでは、「養育里親になって乳児院から子どもを迎え入れるまで」の過程をドラマ形式で描きます。同時に、里親制度とはどのようなものなのか、専門家の解説をまじえ、実際の里親に体験談を聞き、わかりやすく解説しています。そして、里親制度が里親となる親のためではなく、まず「子どもの幸せのための制度である」ことを強く訴えかけています。
DVD (D0492)	日常に潜むDV(暴力) ドメスティック・バイオレンスから 身を守る方法 ○（株）映学社	女性(DV)	19分	配偶者からのDV(ドメスティック・バイオレンス)被害が深刻化しています。DVはなぜ起こり、どのように解決していったらいいのか、わかりやすく解説しています。
DVD (D0493)	見過ごしてしまった危険 ストーカー対策のポイント ○（株）映学社	女性(ストーカー)	23分	ストーカーの手口は多様化し、メールや無料通信アプリを使って脅迫される、という被害も深刻です。ストーカーから身を守るためにはどのようにしたらいいのか、わかりやすく解説しています。

＜人権啓発ビデオ及びDVD作品借用について＞

■岡山県生涯学習センター（岡山市北区伊島町3丁目1-1）で借りることができます。

開所時間 火～土（9:00～21:00）、日・祝日（9:00～17:00）

休所日 月（祝日に当たるときを除く）、祝日の翌日（その日が祝日でない火曜日から金曜日までに当たるときに限る）、12月28日～翌年1月4日

利用方法 教材を選び→電話で予約（生涯学習センターTel086-251-9788）→借用申込書を送る→教材を受け取る→視聴・返却

貸出数 3作品以内

貸出期間 7泊8日以内

費用 貸出無料、宅配便の送料は利用者負担（貸出時は送料着払で発送）

* 内容についての御質問等は岡山県教育庁人権教育課までお願いします。 電話：086-226-7612